



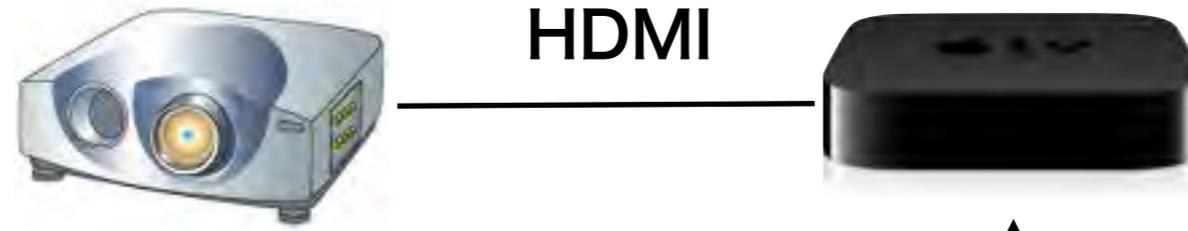
ICTの活用による授業作りや 生活支援について

京都府立丹波支援学校

NPO法人 支援機器普及促進協会

理事長 高松 崇

本日の機器構成



AirPlayミラーリング



Apple WATCH

iPhone6

iPad Pro

**Keynote
Remote**

自己紹介

主な活動と経歴

●本年度

京都市教育委員会 総合育成支援課 専門主事

京都府 特別支援教育京都府専門家チーム（宇治支援学校SSC）

NPO 支援機器普及促進協会 理事長

●昨年度以前

京都市 呉竹総合支援学校・東総合支援学校 特別非常勤講師

京都市 携帯電話市民インストラクター

京都市 ICT活用支援員（総合支援学校ICTコーディネーター）

京都市 総合育成支援員（発達障害児支援）

京都市 精神障害者授産施設 京都市朱雀工房 統括職業生活支援員

京都市 地域若者サポーター（引きこもり支援）

京都府教育委員会 社会教育委員

京都府高等技術専門校 在職者訓練インストラクター

中小企業基盤整備機構 経営改善アドバイザー

私も、京都府立向日が丘支援学校 中学部1年生の三男がおります

18番テトラソミー

140,000人に一人という非常に出生率の低い染色体異常（18番染色体が4本ある病気です）の我が子と同じ障害を持つ方々との情報交換の場になってほしいと思いつくりました

18テトラソミーの子の成長

140,000人に一人という非常に出生率の低い染色体異常（18番染色体が4本ある病気です）の我が子と同じ障害を持つ方々との情報交換の場になってほしいと思いつくりました

2014-12-27 13:54:33

テーマ：成長記録

12月7日にはお母さんと一緒に
SL北びわこ号（米原から木ノ本）にも乗ってきました
梅小路機関車館のSLとは違い、40分の自然の中を走ったそうです

プロフィール



プロフィール | なう | ピダの部屋

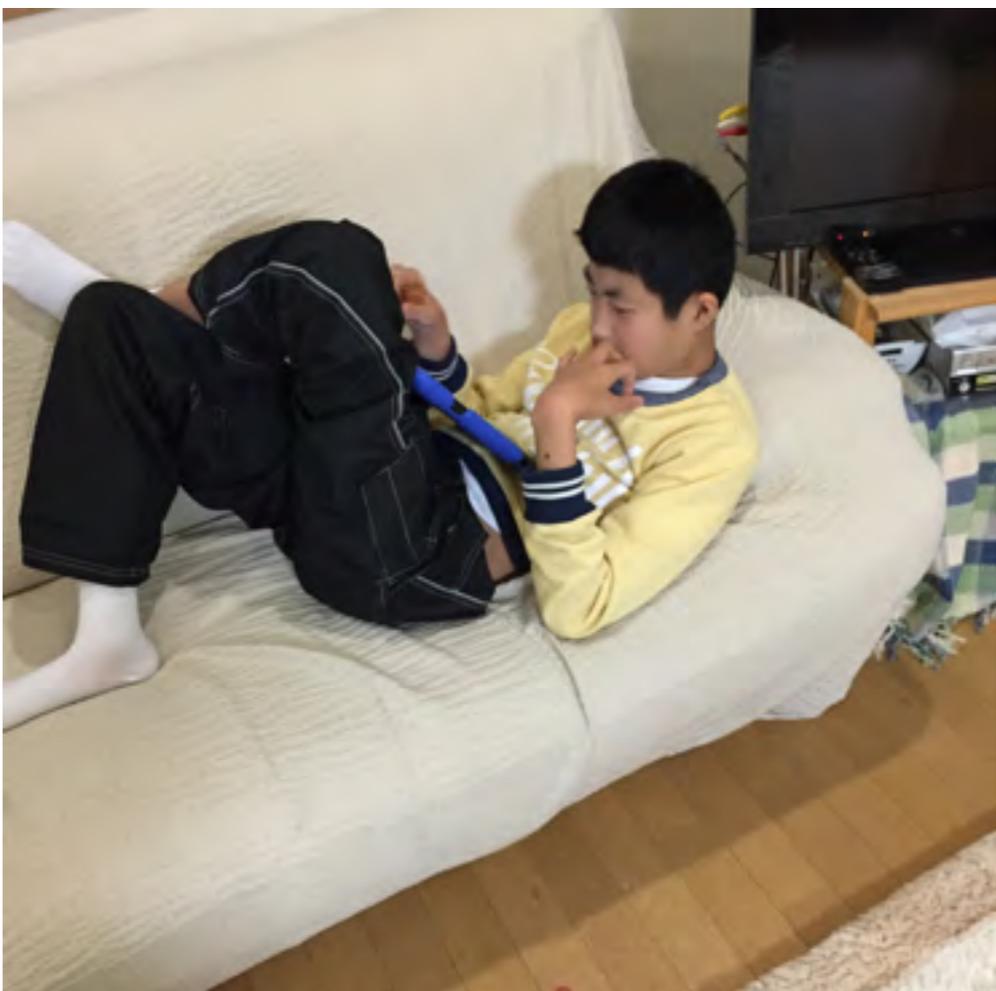
ニックネーム：menis18

性別：たかちゃん

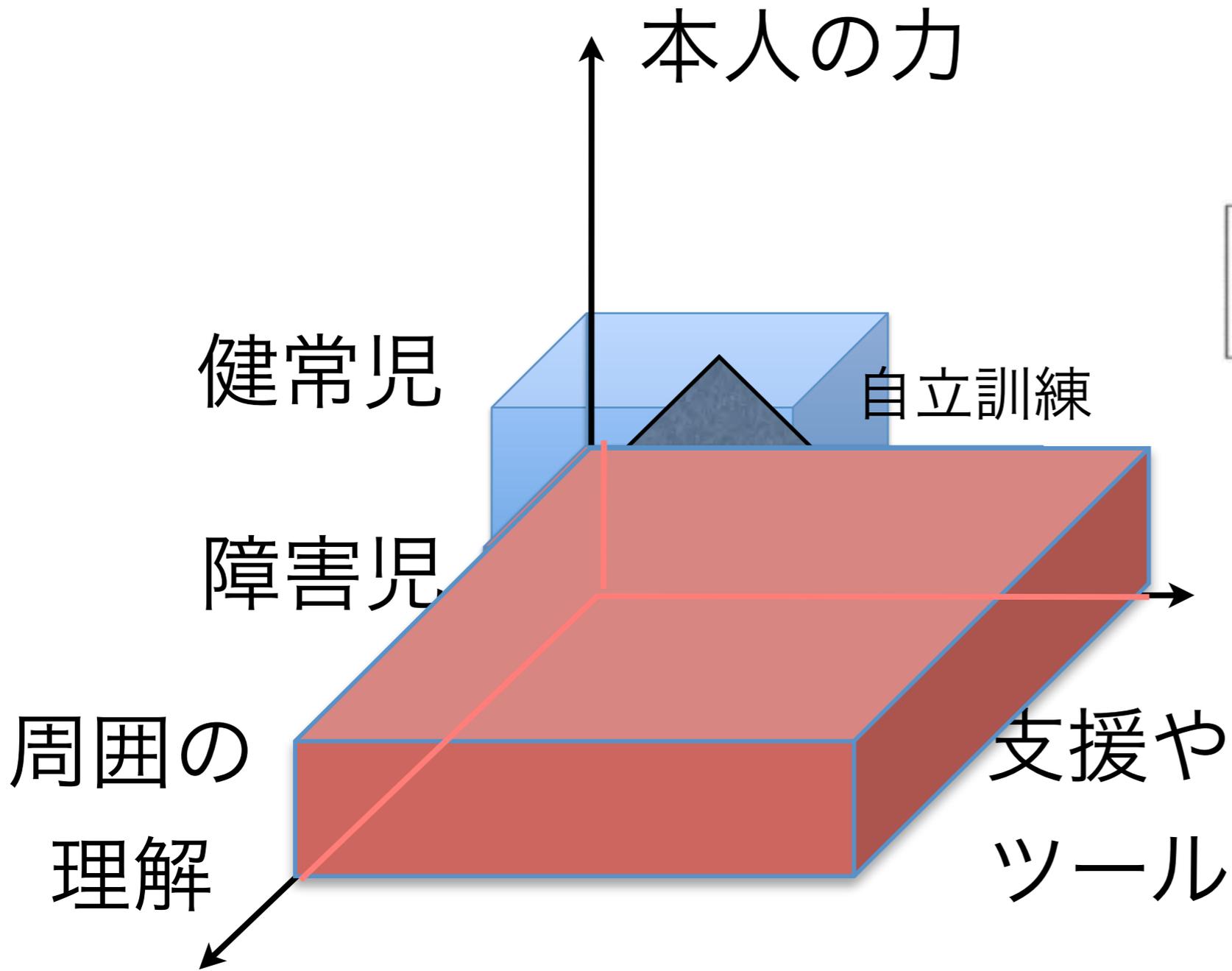
自己紹介：

18番テトラソミーという遺伝子障害は非常に





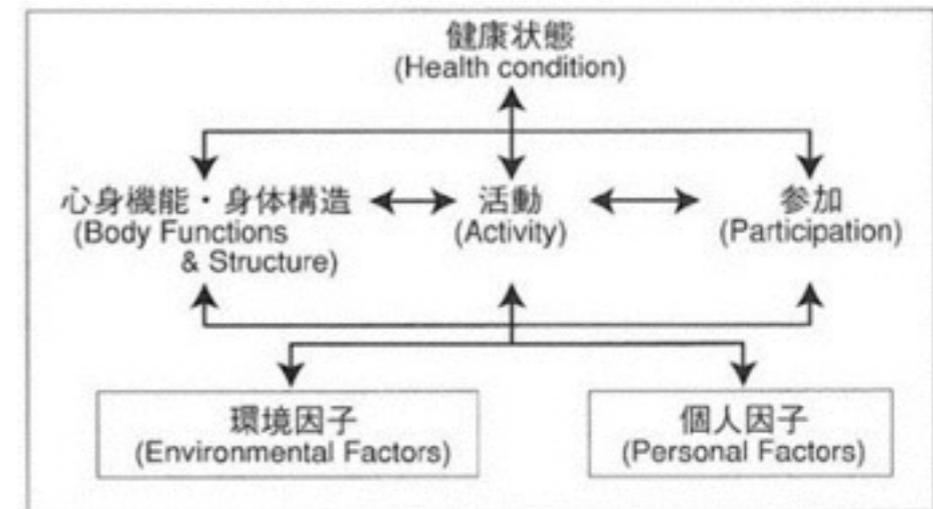
情報端末を利用するのは・・・



ICIDH: WHO国際障害分類
(1980)の障害構造モデル



ICF: 国際生活機能分類
(2001)の生活機能構造モデル



訓練と支援のバランスが大切

Topics

MaBeee_Movie



BDアダプターの進化系

MaKey MaKey



自由な発想

KOSKI on Vimeo



タブレットとの連携

Pechat | すべてのぬいぐるみを、おしゃべりに。



Mogees - Play the World (Japanese)



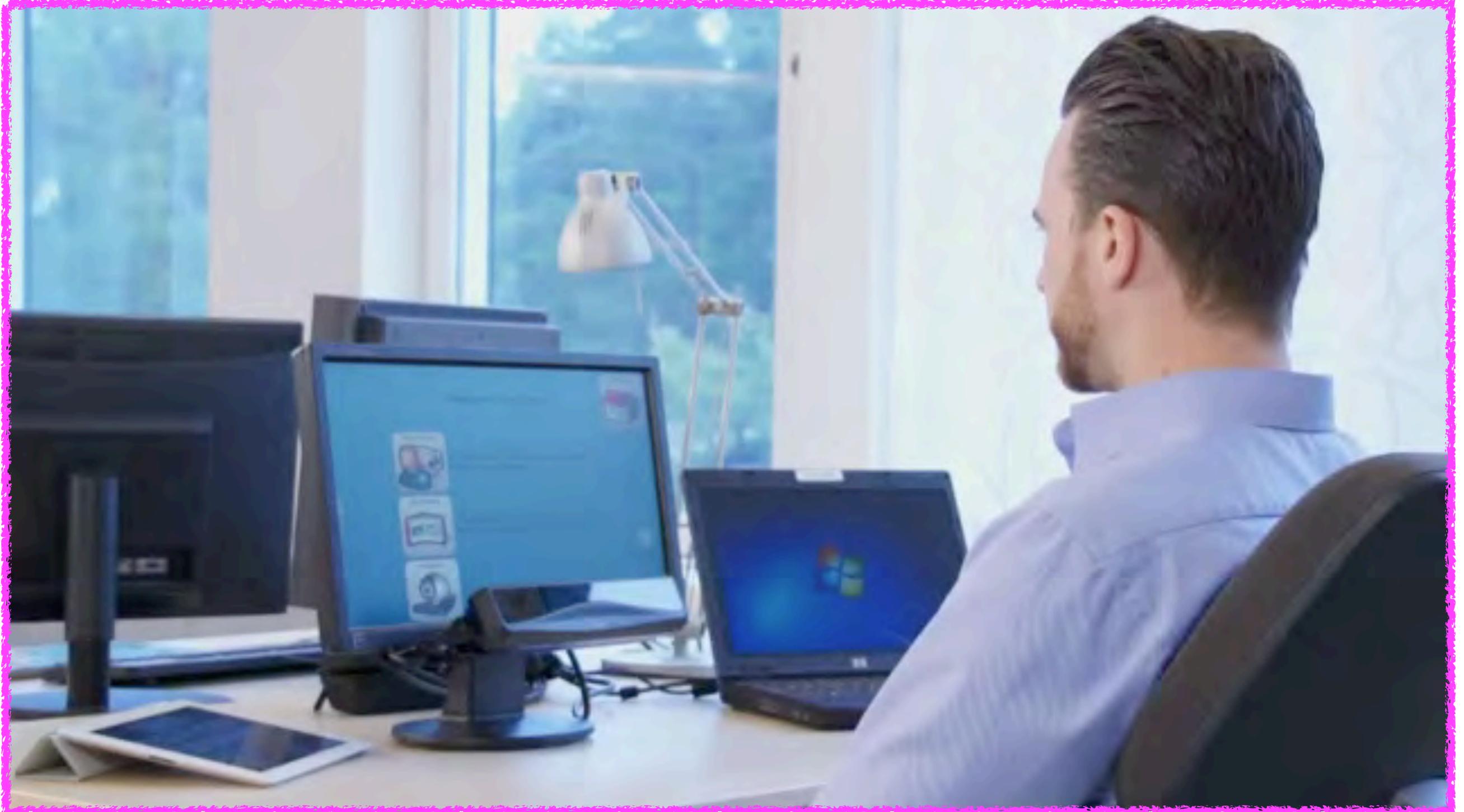
自由な発想

Autism Acceptance Month - Apple



コミュニケーション

Tobii PCEye



コミュニケーション

ADAPTOYS



どうしても、私はいつも見てるだけにな
ってしまうのです。

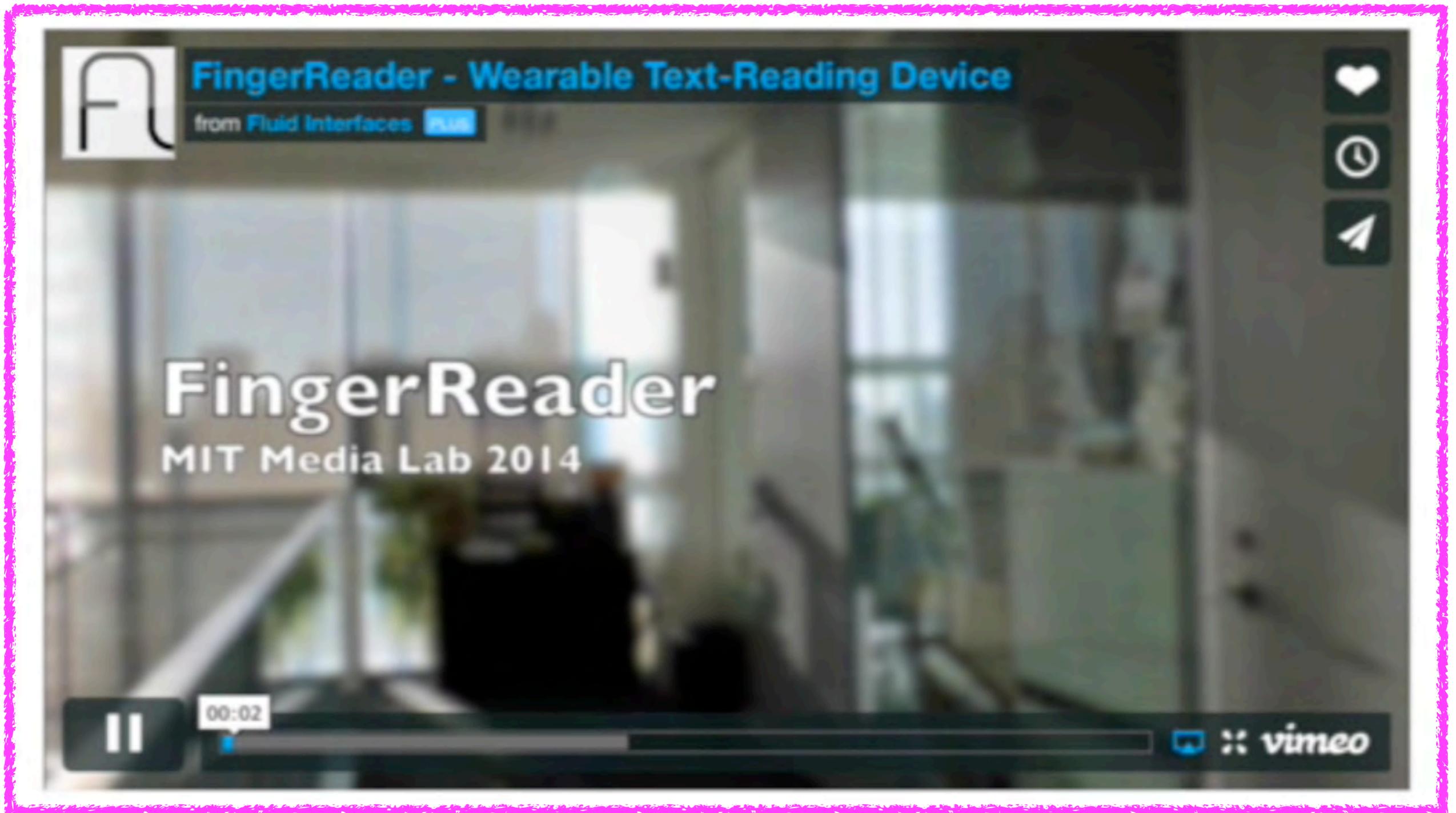
各種センサーの活用

Using Google Glass to Caption Conversations



ASR (音声認識) システムとリアルタイム文字表示

Finger Reader



スキャナー・OCRから音声読み上げ

Eye Play the Piano



VRディスプレイ

ペン型スキャナー

いつでもスキャン、どこでも翻訳!!

ペン型ワイヤレス スキャナー

400-SCN031



読むを支える

校内の質問より

「iPadなどのICT機器を活用して行う
「ものづくり」や「学習発表」の実践例

「そもそもどんな活用の方法があるのか。

具体例を幾つか紹介してほしい。（実践現場の動画など）」

「手元を全然（ほとんど）見ない生徒に
良いアプリはありませんか？」

「目線で、文字などを選択し、まばたきでクリック、
決定をするようなキーボードはありますか？」

「スイッチと動作の関連性を認知が低い子は
どうやって理解できるようにになりたいか知りたい。」

「LDの子に読み上げソフトを使用したり、
電子教科書を活用したりする取り組みがありますか。
学校現場では導入が進んでいません。
周りとの子供達との調整はもちろん、
職員合意も作りにくいと聞きます。
具体的に上手くいったケース等を聞きたいです。」

「日本語・英語・タガログ語の3カ国語を
使用できる生徒がいるが、
本人は日本語の助詞の使い方が
あまり理解できていない状況です。

自学自習できるアプリがあれば、教えてほしいです。」

「ICT教育のためにあてられている予算は
府、各校単位でどのくらい組まれているのか。

また十分なICT教育を行う上での
課題、問題点は何か。」

「iPad等を府・市の支援学校の高等部において、
就学奨励費で購入し、
活用している学校の現状について。」

まとめ

活用のポイントは

タブレット端末である必然性

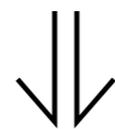
- 困りを克服する
- 困りを補完する

タブレット端末である必然性はあるのか??

他の手段（ツール）を

理解して初めて判断が出来る

多くの引き出しを持つ



学習・共有・連携

「支援がうまくいかない...」

というときは、

「やらせている」

か

「やりすぎている」

楽しさは忍耐力を産む

一度やり始めたことは最後までやる

楽しさとは自分で決断できる喜び

自主的よりも主体的に・・・

関連書籍

夏合宿2016

in 北海道

iPad 虎の穴 2nd

特別支援教育におけるアシティブテクノロジー活用研究会
SEAT (Special needs Education by Assistive Technology)

Produced by 日本支援技術倶楽部

暑い夏。爽やかな北海道で AT の腕を磨く！

- 日程：2016年8月6日(土)～7日(日)
- 場所：ながぬま温泉（北海道夕張郡長沼町東6線北4番地）
- 定員：50名
- 講師：新谷洋介／氏間和仁／小川修史／金森克浩／高松崇（50音順）
- 参加費：〇〇円
研修会費（2日間）、宿泊費（1泊）、
食費（昼食2回、夕食1回、朝食1回）
を含みます。ただし、宿泊部屋は男女別で相部屋利用となります。
- 主催：日本支援技術倶楽部（2016年2月に一般社団法人化する予定）
- 共催：マジカルトイボックス／NPO法人 NEXTDAY／北海道特別支援教育 ICT 活用 PJ
- スケジュール概略：



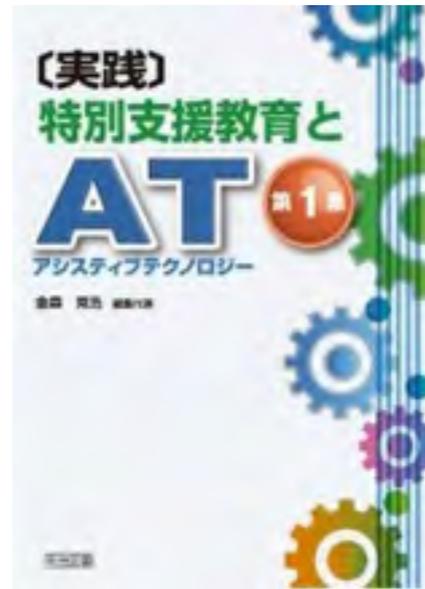
	入門コース	特訓コース
1 日目		
午前	【講義】特別支援教育における iPad 活用 【講義】iPad 活用の最新情報	
午後	【実習】iOS の基本操作	【実習】iOS のアクセシビリティ機能

8月1日発売予定！！

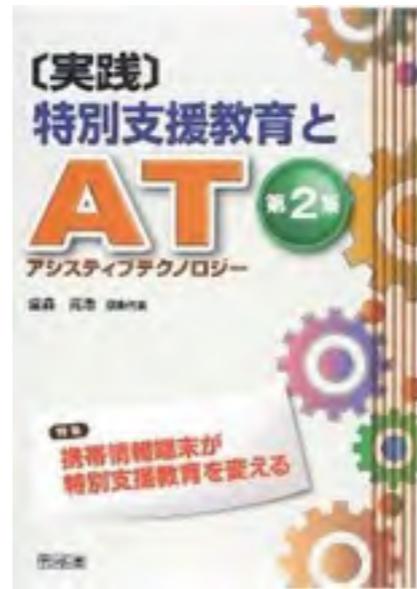


特別支援教育とAT(アシスティブテクノロジー)

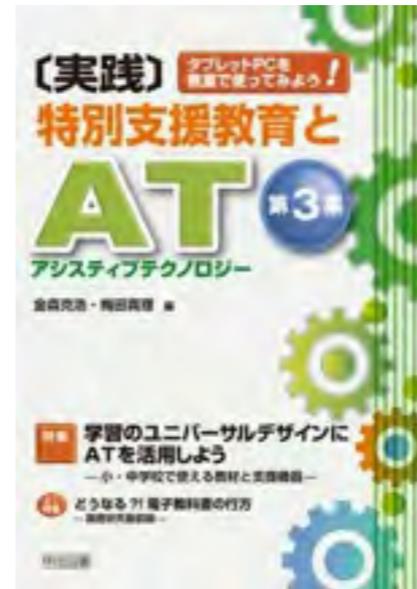
国立特別支援教育総合研究所 金森 克浩



「概論・入門編」



「特別支援教育」



「学習のUD」

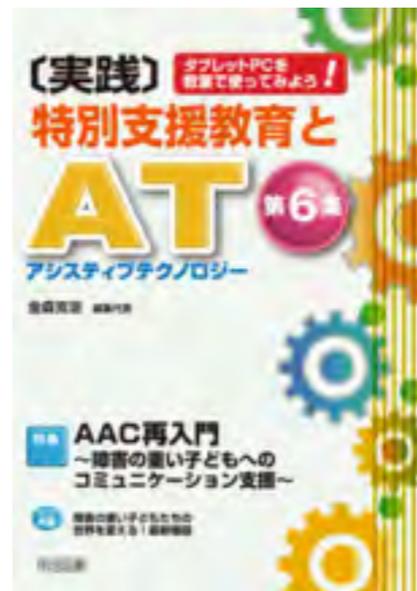


「合理的配慮」

各号のキーワード



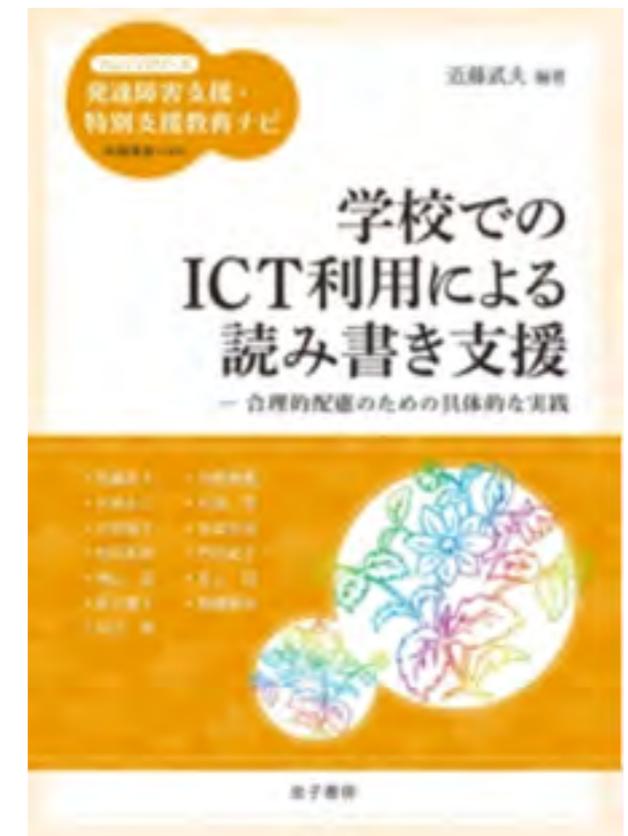
「視覚支援」



「AAC再入門」



「知的障害」



魔法プロジェクト 研究成果



あきちゃんの魔法の
ポケット

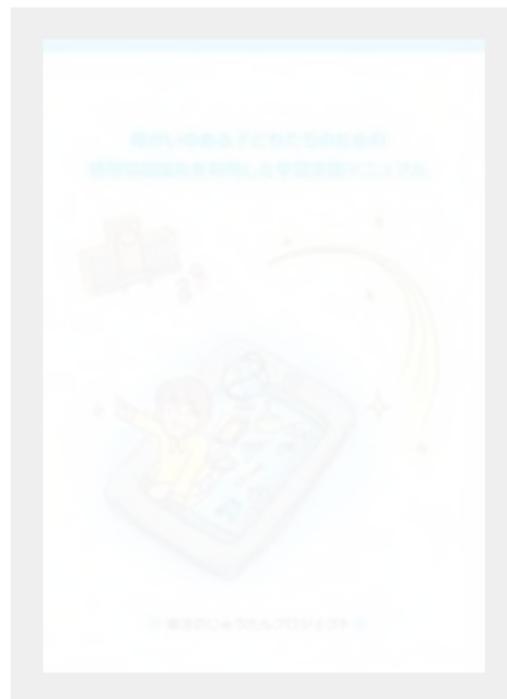


魔法のふでばこ

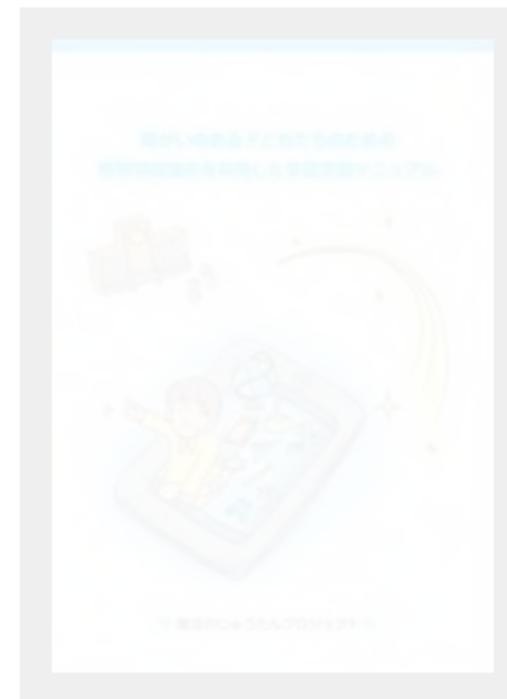


魔法のじゅうたん

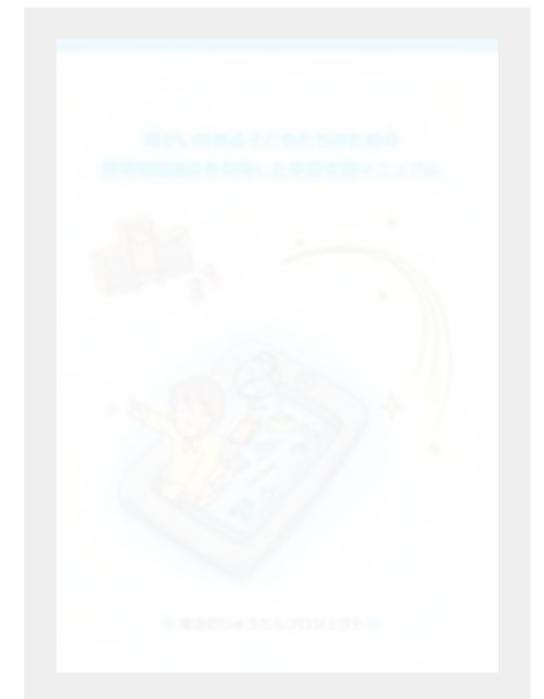
東京大学先端科学技術研究センターとソフトバンクグループは、携帯電話・スマートフォン等の情報端末の活用が障害を持つ子どもたちの生活や学習支援に役立つことを目指し2009年6月から「あきちゃんの魔法のポケットプロジェクト」をスタートしました。



魔法のランプ



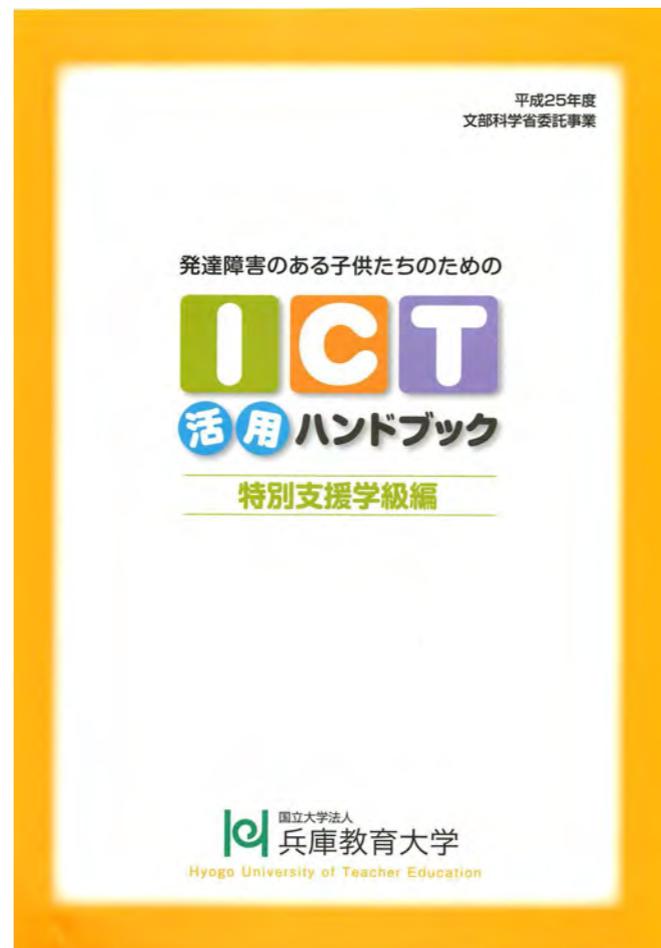
魔法のワンド



魔法の宿題

文部科学省

発達障害のある子供たちのための ICT活用ハンドブック



特別支援学級編



通常の学級編



通級指導教室編

香川大学教授 坂井 聡



日本肢体不自由児協会

肢体不自由児
のための
タブレット
PCの活用

日本肢体不自由児協会 編

手足の不自由な子どもたち 平成27年度 No.364

はげみ 10/11
October November

特集 生活を豊かにする支援機器の活用2

第33回肢体不自由児・者の美術展入賞作品「ふじ山」
書体 黒丸 (7歳)

社会福祉法人 日本肢体不自由児協会

手足の不自由な子どもたち 平成25年度 No.350

はげみ 6/7
June July

特集 教育・療育におけるコンピュータの活用
その3

第31回肢体不自由児・者の美術展入賞作品「桃枝籠」
書体 丸写 (15歳) (山形県立総合支援センター)

社会福祉法人 日本肢体不自由児協会



ATDS

Assistive Technology Dissemination Society

NPO法人支援機器普及促進協会

<http://npo-atds.org>